

**2**  
記述式  
問題用紙

オツベルと象

◆ 語り手である牛飼いの気持ちについて、次の問いに答えなさい。

① 「第一日曜」「第二日曜」に共通する初めの一文を書き抜きなさい。

② ①から、牛飼いはオツベルに対してどのような気持ちをいじめて語っていたと思われませんか。十字以内で書きなさい。

③ 第五日曜の初めの部分（教科書88ページ7～10行目）で、象に対するオツベルのやり方を牛飼いはどのように言っていますか。十字で書き抜きなさい。

④ 牛飼いの語りが③のように変化したのは、なぜだと思えますか。次の《注意》にしたがって、六十字以内で書きなさい。

《注意》

・ 変化する前の気持ち ②と変化後のこと ③を書き、その上で理由を考えて書くこと。

60	50								

2 記述式

オツベルと象

解答 解説



語り手である牛飼いの気持ちについて、次の問いに答えなさい。

- ① 「第一日曜」「第二日曜」に共通する初めの一文を書き抜きなさい。

オツベルときたらたいたいたもんだ。

- ② ①から、牛飼いはオツベルに対してどのような気持ちをいじめて語っていたと思われますか。十字以内で書きなさい。

例

尊敬する気持ち。

10

- ③ 第五日曜の初めの部分（教科書88ページ7～10行目）で、象に対するオツベルのやり方を牛飼いはどのように言っていますか。十字で書き抜きなさい。

少しひどくしすぎた。

10

ポイント

ここではオツベルに対する牛飼いの評価が変化しています。

- ④ 牛飼いの語りが③のように変化したのは、なぜだと思えますか。次の《注意》にしたがって、六十文字以内で書きなさい。

《注意》

・ 変化する前の気持ち ②と変化後のこと ③を書き、その上で理由を考えて書くこと。

例

初	め	は	オ	ツ	ベ	ル	の	こ	と
を	尊	敬	し	て	い	た	が	、	オ
ツ	ベ	ル	の	象	に	対	す	る	ひ
ど	い	や	り	方	に	あ	き	れ	、
尊	敬	の	気	持	ち	を	失	っ	た
か	ら	。							

60

50

② 初めの気持ちを、  
③ を使って書く。

象に対するオツベルのやり方を、  
③ を使って書く。

理由について考えたことを書く。文末は「……から。」などとする。

※採点基準は、次のページにあります。

2 記述式

オツベルと象

別解 解説

②の別解

例

あ	こ
が	れ
る	気
持	ち
。	

例

す	ご
い	と
思	う
気	持
ち	。

採点基準

・オツベルを尊敬し、称賛しょうさんする気持ちであること。

④の別解

例

初	め	は	オ	ツ	ベ	ル	に	あ	ツ	あ	こ
が	れ	て	い	た	が	。	く	し	。	。	
象	知	ひ	ど	く	あ	し	こ	て	い	。	
。	持	ち	を	な	く	し	た	が	。		
。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

例

初	め	は	オ	ツ	ベ	ル	に	あ	ツ	あ	こ
を	す	ご	い	と	思	っ	て	い	。	。	
が	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
ど	く	し	ツ	べ	。	。	。	。	。	。	。
。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

採点基準

- ・牛飼いの語りが変化した理由について、自分の考えを書いていること。
- ・変化する前の気持ちを書いた後に、変化した理由を書いていること。
- ・六十字以内で書いていること。下限は最大字数の八割（四十八字）を目安にすること。